



NO. 7

令和元年11月1日

神根小だより 11月号 川口市立神根小学校

在籍児童数 男子(177)名 女子(140)名 計(317)名 16学級

「目標をもち続ける」

校長 中村 義郎

早いもので、11月となり朝晩はかなり冷え込むことが多くなりました。体調管理には十分、ご注意をお願いします。

さて、先日の台風19号は各地に大きな被害をもたらしました。川口市でも豪雨のため、芝川、荒川に氾濫の危険が迫る事態となりました。市内の学校は避難所となり、神根小にも93名の方が、避難し一夜を過ごされました。幸い河川の氾濫には至らず、風雨の弱まった翌朝には皆様、自宅へ戻られました。しかしながら、もし、より多くの方が避難されてきた場合や避難所生活が長期に及んだ場合には、避難された方々そして地域の皆様の協力、すなわち「共助」が欠かせないとも感じたところです。今後、これまで体験したことのないような災害が起きることも想定し、備えていくことの必要性を実感しました。

10月26日(土)、校内音楽会「かみねっこコンサート」を実施しました。午後の公開には、多くの皆様にご参観いただき、ありがとうございました。当日までの練習では、音楽担当の山田教諭を中心に、各学年担当教員が熱い指導を重ねてきました。児童はそれに応え、声を出し、楽器の演奏に向き合ってきました。友達と共に声を合わせ、励まし合いながら歌うことで協力性等を学び、合奏の練習では、できない指使いをできるようにする等、課題克服の経験をしました。当日は、練習の成果を発揮し、達成感や充実感を味わうことができたのではないかと思います。音楽を通して、たくさんのものでしたでしょう。神根っ子は、歌うことが大好きでリズムにのったり、体をゆらしたりして、表情豊かに歌うことができるのが素晴らしいと感じました。

大きな行事が終わりましたが、次の目標をもつことが大切です。11月26日(火)には、持久走大会が予定されています。8日(金)からは、長い距離を走ることに慣れるため、休み時間等に走る取組を行います。目標を設定し、大会に向けて頑張ってもらいたいと思います。体調面の管理について、後日おたよりを配付しますので、毎日の健康観察のご協力をお願いいたします。

持久走の次は、なわとびの取組が始まります。短なわとびは12月から取組を開始し、冬休み中にも取り組めるようにしていきます。なわとびは、あきらめずに挑戦し続けることで様々な跳び方ができるようになったり、回数多く跳べるようになったりする運動です。なわとびカードを配付予定ですので、ぜひ、自分の目標を決めて頑張ってください。

6年生は、11月に入ると卒業を意識し始める頃です。残り少なくなる小学校生活で、自分のため、友達のため、学校のために、どんな目標をもち、何をするか考え、取り組んでももらいたいと思います。学校では、そのための計画をし、支援していきます。

目標を持ち続け、課題を克服し、達成感を味わう経験は、将来、困難に直面した時に、くじけない強い心を養うことに繋がるものと考えます。

今後も、児童には目標もち、努力を続ける経験を重ねてほしいと考えています。引き続きのご理解・ご協力をお願いいたします。